

たとえ病気があっても **健**やかに **老**いていける

姉崎病院

当施設について



姉崎病院

急性期の治療後、酸素や痰の吸引、中心静脈栄養、気管切開、神経難病など医学的管理と共に、看護、介護が必要な方が対象となります。



介護老人保健施設 姉崎 ケアセンター

在宅への復帰を目標に、医療ケアやリハビリを受けられる施設です。要介護1以上の方が対象となります。(介護保険適用)在宅でお過ごし短期入所(ショートステイ)や適所でのリハビリ(デイケア)のサービスも行っています。

お住まい



今の住まいに不安がある方は...

シニアハイツ有秋台 (サービス付き高齢者向け住宅)

バリアフリーが完備された高齢者の住まいで、安否確認や生活相談が受けられるため、入居される方にとって安心して暮らせる環境となっております。年齢が60歳以上の方、要支援もしくは要介護認定を受けている60歳未満の方などが入居の対象となります。



姉ヶ崎 訪問看護 ステーション

かかりつけ医の指示で、健康状態の観察、療養の相談・アドバイス、リハビリテーション、点滴注射、各種チューブ類の管理などの医療処置、服薬管理、緊急時の対応、医師、ケアマネージャーとの連携を図ります。



姉ヶ崎 居宅介護 支援センター

ケアマネージャーと呼ばれる介護支援専門員が要介護者である利用者様の必要としている介護保険サービスを適切に利用できるようなケアプランの作成を行います。また、要介護認定の代行申請や施設入所を要する場合には施設を探すお手伝いもさせていただきます。

健老会グループは「たとえ病気があっても健やかに老いて行ける」ことを願い、昭和62年の開設以来、地域医療に携わってまいりました。医療者と患者さんご本人やご家族との関わりのなかで、共に最善を目指す共同作業を行うため、当法人では様々な状況に応じた多様性のある対応が可能です。

「ハートのある医療」を提供しておりますので、ご家族でお困りの際はぜひ当法人にお声がけ頂けますと幸いです。

理事長 岡 了

NSTについて

入院患者さんの栄養状態を最善の状態に保ち、治療の効果を高めるために、医師、管理栄養士、薬剤師、看護師など患者さんの食事に関わる全てのスタッフで栄養サポートチーム(Nutrition Support Team; NST)を構成しております。当院の体制は、第三者機関である日本静脈経腸栄養学会、及び日本栄養療法推進協議会によりNSTの実施設としての認定を受けております。



褥瘡・創のケア

湿潤を保つことを基本に、「開放性湿潤療法」(鳥谷部俊一医師)、「湿潤療法」(夏井睦医師)を採用し、平成17年から開始しました。10余年の経験から院内外から一定の評価をいただける成果を上げてきました。『褥瘡・創』などでお困りのことがありましたら是非お問い合わせください。

終末治療について

人生の最終段階を迎えた患者さん・ご家族の思いに寄り添い、身体的・精神的苦痛を緩和し、可能な限り生活の質を保つケアをさせていただきます。

